

今井職員住宅の活用について



建設部住宅課

職員住宅の概要

- ・住宅に困窮する職員へ住宅を提供することにより、職員の生活の安定に寄与することを目的とし、職員に提供している福利厚生施設である。
- ・今井ニュータウンに職員住宅として建設し、長野冬季オリンピック・パラリンピック時は、選手村に一時使用。その後改修し、平成10年10月から職員に提供を開始した。

- ・所在地 長野市川中島町今井原
(今井ニュータウン内)
- ・竣工 平成10年8月(22年経過)
- ・構造 鉄筋コンクリート造4階建て
(一部2階建て)
※エレベーターなし
- ・住戸 30戸
- ・内訳 3DK(約80㎡) 20戸
1K(約40㎡) 10戸(2階)

職員住宅としての家賃

3DK 58,000円

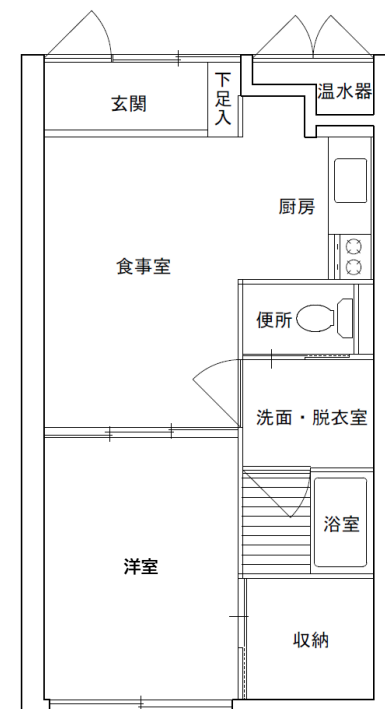
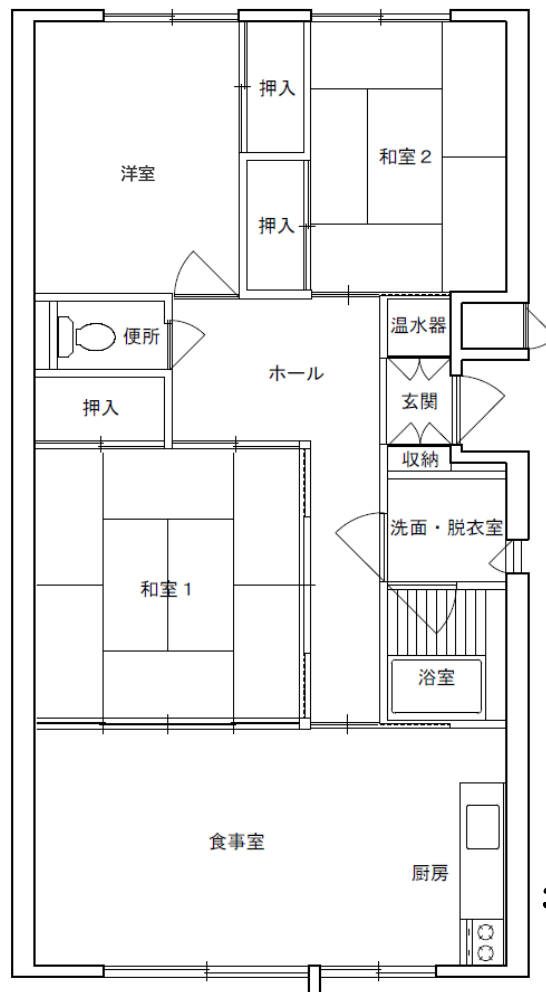
1K 34,800円

特別市営住宅(低額所得者)で試算した家賃

3DK 32,300円~48,000円

1K 15,900円~23,800円

※市営住宅の例を参考に試算



1Kタイプ
(約40㎡) 10戸

3DKタイプ
(約80㎡) 20戸

長野市職員住宅の活用方針

令和4年度から低所得者向け住宅として活用する

- ① 隣接する市営住宅今井団地2号棟と建物が接続していること、建物のクオリティーが近似していることから低所得者向けの賃貸住宅として活用する。
(エレベーターがないため、市営住宅に設備等の面では劣る。)
- ② 抽選倍率の高い市営住宅今井団地(隣接)を補完する住宅として活用する。
H29年度 7.2倍 H30年度 6.3倍 R元年度 9.3倍 R2年度 5.5倍
- ③ 公営住宅法に基づかずに整備された長野市職員住宅は、市営住宅に転用できないことから、特別市営住宅として提供する。なお、学生の入居についても検討する。
- ④ 家賃等は、市営住宅の例を参考にする。
(エレベーターのない中層耐火構造では、4階以上の入居率が著しく低下することから、家賃設定等を工夫する。)

空室率	1階	2階	3階	4階	5階	合計
宇木団地	6%	3%	10%	26%	44%	12%
吉田広町A	0%	17%	8%	42%	0%	15%
大豆島東	20%	23%	23%	40%	43%	30%
川合新田	0%	42%	25%	33%	17%	23%
若里	15%	3%	15%	55%	41%	25%
中御所	57%	7%	7%	57%		32%
美濃和田団地	15%	5%	15%			12%
合計	13%	9%	14%	40%	38%	20%

- ⑤ 全戸空き住戸となっていることから、速やかに修繕工事を行い、入居募集を行う。
- ⑥ 住宅対策審議会(6/3)に諮問し、答申を受け今後の活用方針を決定する。

